# 村岡地区の防災

村岡地区郷土づくり推進会議

村岡地区自治町内会連合会

作成：2019年7月

# 村岡地区の防災上の特徴

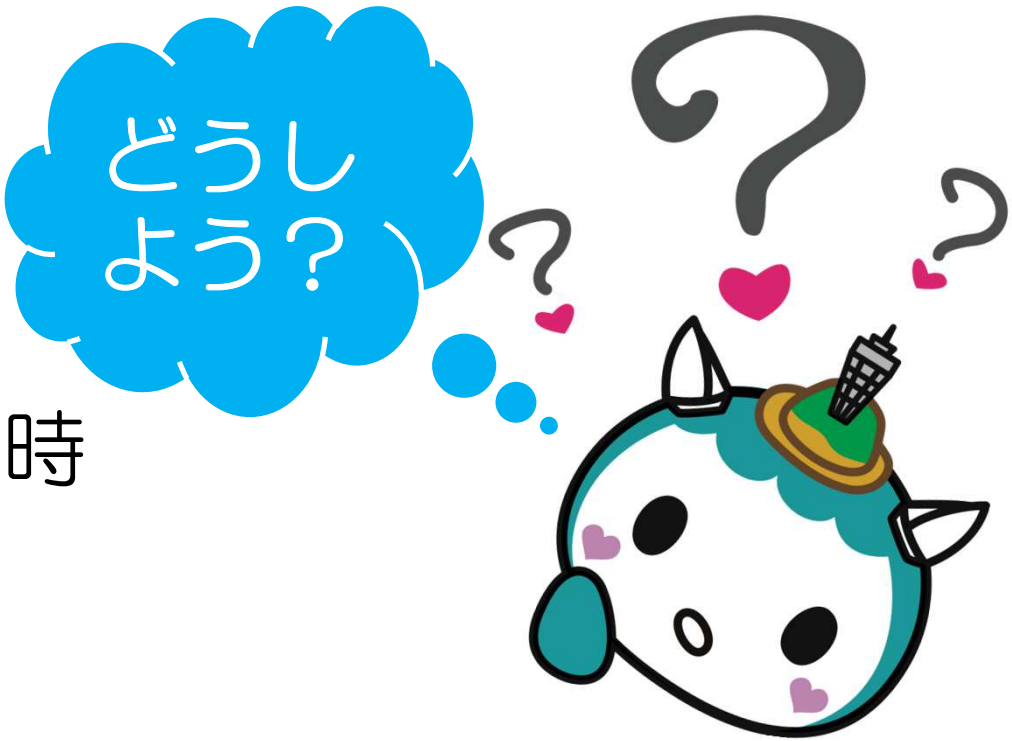
- 地区の南側と北側で地面の高さの差が大きい
  →低い場所は雨水があふれる危険がある
- 境川と柏尾川、JR東海道線の線路がある
  →橋や地下道、踏切を通らないと南側と北側の行き来ができない

# 災害はいつ起こるかわからない

・・・いつ起こるかわからないからこそ、

命を守るために家族で話し合いましょう。

- 自分の家にいる時
- 学校にいる時
- 海岸で遊んでいる時



# 災害はいつ起こるかわからない

## 自分の家にいる時

# 災害はいつ起こるかわからない

## 学校にいる時

# 災害はいつ起こるかわからない

海岸で遊んでいる時

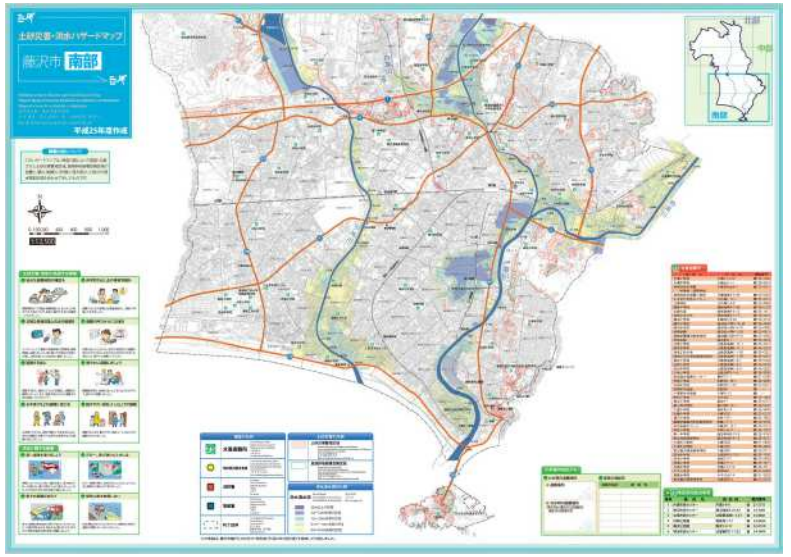
# 大地震が発生したら

- まずは自分の身を守る
- 揺れがおさまったら、火元や電源ブレーカーを切って“一時避難場所”に集まります

  （あなたや家族が無事だったことを伝えてください。
  近所で心配な人がいたら教えてください。）
- 家が倒壊したり、不安な人は避難施設へ

# 大雨や台風に備える

- 防災行政無線（夕方チャイムが鳴る外のスピーカー）やテレビ、ラジオ、スマートフォンで情報を得る
- 洪水ハザードマップを事前に確認する
- 家族で話し合っておく



# 大雨や台風に備える

## 「警戒レベル４」で全員避難しましょう！

| 警戒レベル | 避難行動等 | 避難情報等 |
|---|---|---|
| 警戒レベル 5 | 既に**災害が発生**している状況です。**命を守るための最善の行動**をとりましょう。 | **災害発生情報** ※2<br>※2 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令<br>**（市町村が発令）** |
| 警戒レベル 4 全員避難 | **速やかに避難先へ避難**しましょう。<br>公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう。 | **避難勧告**<br>**避難指示（緊急）** ※3<br>※3 地域の状況に応じて緊急的または重ねて避難を促す場合に発令<br>**（市町村が発令）** |
| 警戒レベル 3 高齢者等は避難 | **避難に時間を要する人（ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等）とその支援者**は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。 | **避難準備・高齢者等避難開始**<br>**（市町村が発令）** |
| 警戒レベル 2 | 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの**避難行動を確認**しましょう。 | **洪水注意報**<br>**大雨注意報等**<br>**（気象庁が発表）** |
| 警戒レベル 1 | 災害への心構えを高めましょう。 | **早期注意情報**<br>**（気象庁が発表）** |

# 非常持出品・防災備蓄品の準備

すぐに避難するために必要なものを非常持出品として用意しておきましょう。災害の後に自分の家で生活する時に防災備蓄品が役立ちます。

## 防災備蓄品

自宅が無事な場合は、防災備蓄品が活躍します。被災後の生活のために１週間分以上を備蓄しておきましょう。

- ☐ 食料（レトルト・缶詰等）
- ☐ 飲料水（１人１日３ℓ）
- ☐ 給水容器
- ☐ ラップ・アルミホイル
- ☐ 皿・コップ
- ☐ 箸・スプーン・フォーク
- ☐ マスク
- ☐ ドライシャンプー
- ☐ 簡易トイレ
- ☐ 除菌用アルコールシート
- ☐ ビニール袋

**普段の生活で使っているものも活用します。以下はその一例です。**

- ☐ 石けん
- ☐ 歯磨き粉
- ☐ トイレットペーパー
- ☐ 生理用品
- ☐ 卓上コンロ・ガスボンベ
- ☐ 毛布・寝袋
- ☐ 予備メガネ・コンタクトレンズ
- ☐ 雨具・長靴
- ☐ 普段使い慣れているおもちゃや絵本等

（幼児や知的・発達障がい者がいる場合、心のケアのための安心グッズとして）

- ☐ 歯ブラシ
- ☐ ティッシュ
- ☐ 新聞紙
- ☐ 工具セット

## 非常持出品

危険を感じたらすぐに避難ができるよう、普段から非常持出品を納めたリュックサック等を用意しておくことが重要です。

- ☐ 食料３日分（乾パン・缶詰等）
- ☐ 飲料水（1.5ℓ）
- ☐ 懐中電灯
- ☐ ろうそく
- ☐ ライター・マッチ
- ☐ 携帯電話の充電器・予備電池
- ☐ ティッシュ
- ☐ ウェットティッシュ
- ☐ トイレットペーパー
- ☐ 生理用品
- ☐ ラジオ
- ☐ 多機能ナイフ
- ☐ 着替え
- ☐ タオル類
- ☐ 救急セット・常備薬
- ☐ ビニール袋
- ☐ カイロ
- ☐ 防寒着
- ☐ 軍手
- ☐ レジャーシート
- ☐ ガムテープ
- ☐ 筆記用具
- ☐ 通帳・保険証のコピー
- ☐ ロープ

**以下のものを非常持出品と合わせて用意しておくとより安心です。**

- ☐ 現金（お札と電話用の小銭）
- ☐ お薬手帳
- ☐ ベビー用品（乳幼児がいる場合）
- ☐ ヘルメット・防災頭巾
- ☐ 防災笛（ホイッスル）
- ☐ 高齢者用品（高齢者がいる場合）

# 自治会・町内会での取り組み

1. 一時避難場所を設置する
2. 町内の安否確認をする
3. 防災訓練をする
4. 日頃からの町内のつながりを大切にして、
   防災意識を高める活動をする
5. 防災に必要なものや機材を準備する

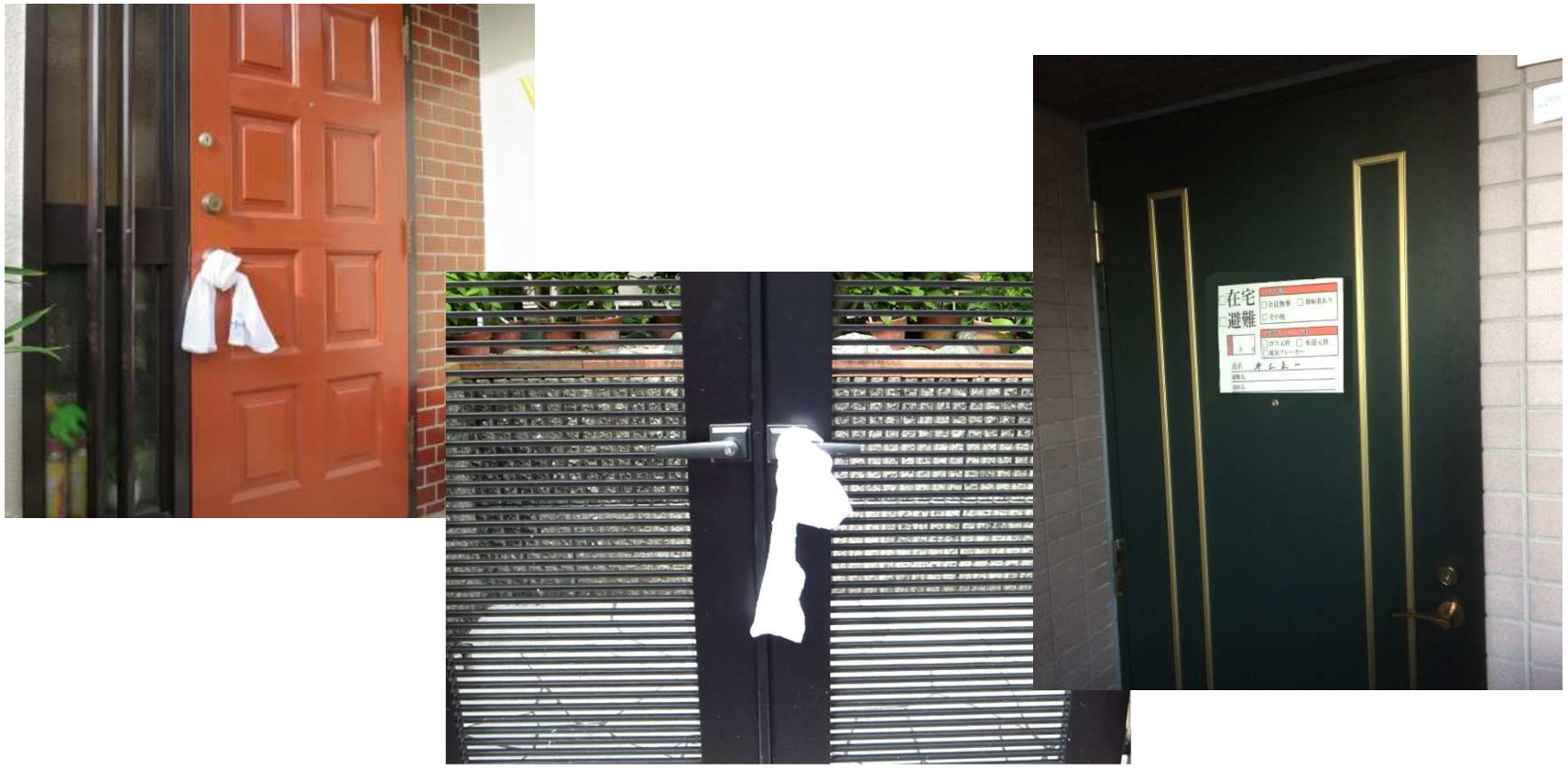
# 自治会・町内会での取り組み

## 一時避難場所を設置する

近所の公園などを一時避難場所に指定しています

# 自治会・町内会での取り組み

## 町内の安否確認をする




玄関ドア・門扉にタオルやマグネットで無事を知らせる表示をした例

# 自治会・町内会での取り組み

## 防災訓練をする

（自治会・町内会ごとの防災訓練）

救急救命講習

消火訓練

# 自治会・町内会での取り組み

日頃からの町内のつながりを大切にして、
防災意識を高める活動をする

お祭り・盆踊りの開催

夏休みラジオ体操会

# 自治会・町内会での取り組み

## 防災に必要なものや機材を準備する

▲自治会・町内会の防災倉庫

▲防災倉庫に入れている機材など

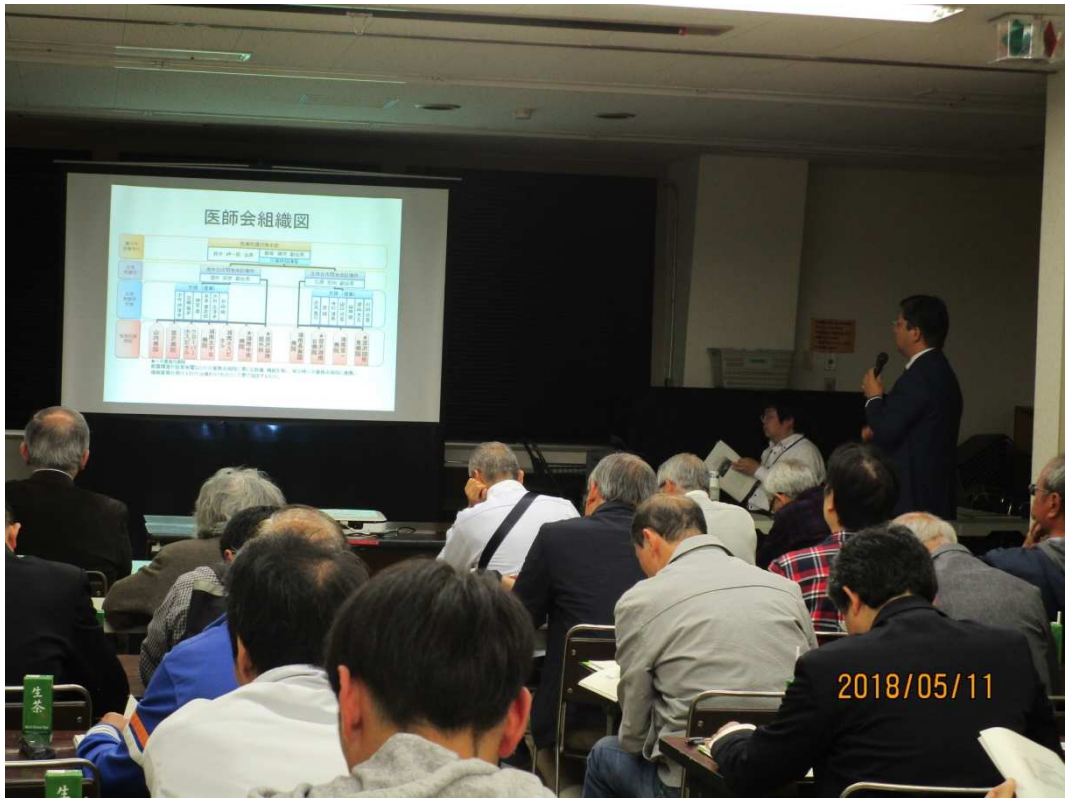
# 地域全体の取り組み

1. 防災についての会議の開催
2. 村岡地区総合防災訓練の実施
3. 防災情報の提供
4. 防災講演会の開催
5. 防災リーダー講習会の開催
6. 防災視察研修会の開催
7. 災害ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ養成講座の開催
8. 公園にソーラーLED照明灯を設置
9. 中学校での取り組み

# 地域全体の取り組み

## 防災についての会議の開催

（会長・防災部長合同会議）



# 地域全体の取り組み

## 村岡地区総合防災訓練の実施

（毎年１１月に避難施設５会場で同時に実施）

# 地域全体の取り組み

## 防災情報の提供

防災マップの制作・配布

自治会と避難施設にデジタル無線機を配備

# 地域全体の取り組み

## 防災情報の提供

防災だよりの発行・配布

電柱に海抜表示を設置（JRより北の低地）

# 地域全体の取り組み

## 防災情報の提供

一時避難場所の看板の設置（公園など）

回覧板に防災情報を掲載

# 地域全体の取り組み

## 防災講演会の開催（毎年１０月頃）

# 地域全体の取り組み

## 防災リーダー講習会の開催（毎年７月頃）

# 地域全体の取り組み

## 防災視察研修会の開催（毎年９月頃）

# 地域全体の取り組み

## 災害ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ養成講座の開催

（毎年１２月に「入門編」 ２月に「初級編」を開催）

# 地域全体の取り組み

## 公園にソーラーLED照明灯を設置

# 地域全体の取り組み

## 中学校での取り組み

卒業時に
持ち帰る

新入生は
防災グッズ
を買う

在校中は
学校の中
に置く

# 地域全体の取り組み

## このほかにも・・・

- 自治会同士の連絡体制（連絡網）の整備
- 避難施設の運営についての会議
  （避難施設運営委員会）
- 防災に関するアンケート調査の実施

など、たくさんの取り組みをしています。

# おわりに

　以上が、皆さんの住んでいる村岡地区が防災について取り組んでいる内容です。

　みなさんが家に帰ったら、今日、学んだことについて家族の皆さんと話し合ってみてください。

　災害大国の日本です。

　“いのちを守って”ください。